

## 公共交通について



北川 克則 議員  
(令和新風加西)

**問** 加西市地域公共交通網形成計画について。

**答** 現行の加西市地域公共交通網形成計画は、平成30年度から令和4年度までを計画期間としており、令和4年度に次期計画策定に向けた見直しを予定しています。次の改定では、法改正により加西市地域公共交通計画に名称変更し、令和5年度から令和9年度までの5カ年を計画期間として策定する予定です。

**問** 地域拠点について。

**答** 地域公共交通網形成計画にある各地域拠点には、公共交通が結節する場所、その機能を強化するための交通結節点という形での整備を進めています。

**問** 地域主体型交通の各地域の動向と今後について。

**答** 日吉地区ではデマンド乗合タクシーの導入が進められています。ほかに富田地区や賀茂地区では、地域主体型交通の導入に向けた住民アンケート調査を実施されており、新たに九会地区も調査を検討されるとのことで、説明に伺ったところです。

新たに策定する地域公共交通計画においても、主に地域内での生活利便施設や交通結節点への移動支援として地域主体型交通を位置

づけ、市としても積極的に支援していきたいと考えます。

**要望** 泉地区の交通結節点は、宇仁バスとはっぴーバスに加えて日吉の乗合タクシーも乗り入れし、非常に手狭になるため整備をお願いしたい。

今後の地域主体型交通は、拠点地域を線で結ぶだけではなく、根っこのように横断的に交通網を形成するリゾーム型公共交通網を推進し、より便利になるよう努めていただきたい。また、ICT活用による利便性とコストパフォーマンスの向上や脱炭素化も進めていただきたい。

### ■その他の質問項目

- ・教育（新型コロナウイルス感染症対策、食育）について
- ・くらし情報のSNS配信（イーナカサイ、LINE）について

## 北条節句祭 900年記念祭について



中右 憲利 議員  
(令和新風加西)

**問** 北条節句祭は来年900年を迎え、関係者は900年記念祭について協議されている。コロナの状況次第でどんな形になるかわからないが、記念祭全体を映像で残す案もあると聞いている。加西市を代表する祭りの大きな節目に当たり、市の事業としてその映像を残すこと、あるいは主催者が詳細な映像を残す事業に対する国等の補助金の活用は可能か。

**答** 2022年に北条節句祭が900年記念祭を迎えることについては、鎌倉南北朝時代の播磨国

の地誌、峯相記に保安3年（西暦1122年）に闘鶏つまり「鶏合せ」開始の記録があり、そこを節句祭の起源として900年目に当たると理解しています。

北条節句祭の魅力を広くPRするための900年記念祭の映像化は、市の文化財保護事業の趣旨ではなく、市の事業では難しいと考えます。しかし、文化庁の事業に、地域の伝統行事や民俗芸能等の魅力をPRするための動画を作成し、国内外に発信する事業への補助メニューがあり、記念祭の映像作成はこれに合致すると思われます。この補助メニューが来年度採用されるかは未定ですが、採用された場合は、10月下旬から11月頃に応募が始まると思われます。

**問** 文化庁の補助メニューが来年度採用されるかは未定だが、募集があったときにはすぐ申

し込めるよう、できるだけ早く決めて計画を立てておくことが重要ということか。

**答** その通りだと思います。

**要望** これから関係者で会議を開き、900年記念祭としてどういう事業をするのか正式に決めていかれると思う。900年記念祭の詳細な映像記録は加西市にとっても観光客誘致の大きな武器になると思っている。また、その他の記念事業に関しても市の関係部署に支援のお願いがあると思うが、そのときには観光部門も含めて最大限の支援をお願いしたい。

### ■その他の質問項目

- ・新型コロナ関連について
- ・観光関連について
- ・主要県道の整備について
- ・加西市の農業関連について